



## 平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年5月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 青山財産ネットワークス

コード番号 8929 URL <http://www.azn.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 蓮見 正純

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 水島 慶和 TEL 03-6439-5800

四半期報告書提出予定日 平成25年5月14日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績（平成25年1月1日～平成25年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	710	△53.1	△115	ー	△126	ー	△135	ー
24年12月期第1四半期	1,514	0.3	△70	ー	△70	ー	△71	ー

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 9百万円 (ー%) 24年12月期第1四半期 △85百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	△1,277.87	ー
24年12月期第1四半期	△675.42	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第1四半期	5,051	1,942	23.3	11,154.43
24年12月期	4,769	1,941	26.5	11,947.42

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 1,179百万円 24年12月期 1,262百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	ー	0.00	ー	750.00	750.00
25年12月期	ー				
25年12月期(予想)		0.00	ー	750.00	750.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成25年12月期の連結業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,850	△30.3	10	△68.0	10	△72.2	10	△70.5	94.60
通期	6,190	6.0	140	42.1	140	52.6	130	41.2	1,229.84

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年12月期 1 Q	105,705株	24年12月期	105,705株
25年12月期 1 Q	ー株	24年12月期	ー株
25年12月期 1 Q	105,705株	24年12月期 1 Q	105,705株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値とは異なる場合があります。

上記予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】P. 3（3）連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務危機の影響など海外経済を巡る不確実性は依然として高く、国内の成長機会や若年雇用の縮小など国内企業心理に水を差す状態ではあるものの、新政権発足以降、積極的な金融・財政政策により円高修正や株価上昇の動きが見られ景気回復への期待感が高まっております。当社グループにとって影響の大きい不動産業界においても、都心5区のオフィスビルの空室率の高止まり傾向は一部では改善の動きが見られ、収益不動産市場においては、購入需要が高まりつつあり、回復の動きが見られております。

このような環境の中で、当社グループは、個人、企業オーナーの皆様を中心に個人の財産の保全と、企業の事業承継、そして国民の財産の3分の2を占める不動産の収益性の向上、有効活用、購入、売却等の不動産ソリューションなどの財産コンサルティングを、「財産は幸せな人生を送るための土台である。」という考え方にに基づき行ってまいりました。激動する経済環境の中、「未来の約束されない時代」を乗り切るためには、将来の経済環境を予測し、財産の現状把握を行い、しっかりと資産運用および相続・事業承継プランを立案し実行する「財産管理」が不可欠であります。

当社グループは、独立系総合財産コンサルティング会社として、「100年後もあなたのベストパートナー」を実現するためにお客様のニーズに応えるべく、最新の法規制や会計制度、金融機関および不動産業界をはじめとする様々な業界を熟知した上で、専門的な知識や経験とノウハウをもとにサービスの品質向上を図ってまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における営業収益は710百万円（前年同四半期連結累計期間比53.1%減）、営業損失は115百万円（前年同四半期連結累計期間は70百万円の損失）、経常損失は126百万円（前年同四半期連結累計期間は70百万円の損失）、四半期純損失は135百万円（前年同四半期連結累計期間は71百万円の損失）となりました。

当社グループは、財産コンサルティング事業のみの単一セグメントであります。当第1四半期連結累計期間における営業収益の区分別業績は次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (平成24年12月期第1四半期)		当第1四半期連結累計期間 (平成25年12月期第1四半期)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
財産コンサルティング収益	371	24.5	279	39.4
不動産取引収益	817	54.0	96	13.5
サブリース収益	315	20.9	330	46.5
その他収益	9	0.6	4	0.6
合計	1,514	100.0	710	100.0

## ① 財産コンサルティング収益

財産コンサルティングは、資産家を対象とする個人財産コンサルティングと法人を対象とする法人財務コンサルティングに大別されます。

当第1四半期連結累計期間における財産コンサルティング収益におきましては、279百万円（前年同四半期連結累計期間比24.6%減）に留まっております。

## ② 不動産取引収益

不動産取引収益は、不動産特定共同事業法に基づく不動産共同所有システム「ADVANTAGE CLUB」を、新規の組成を行う環境ではないという判断のもとに当第1四半期連結累計期間の組成を見送ったことに伴い96百万円（前年同四半期連結累計期間比88.3%減）の計上となりました。

## ③ サブリース収益

サブリース収益は、前連結会計年度に「ADVANTAGE CLUB」を1件組成したことに伴い330百万円（前年同四半期連結累計期間比4.5%増）を計上いたしました。

## ④ その他収益

その他収益は、全国ネットワーク会費などにより4百万円（前年同四半期連結累計期間比53.5%減）の計上となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末と比べ総資産は282百万円の増加、負債は281百万円の増加、純資産の変動は僅少となりました。

資産の主な変動要因は、現金及び預金の増加315百万円、その他有価証券評価差額金の増加による投資有価証券の増加127百万円、販売用不動産の減少73百万円などであります。

負債の主な変動要因は、社債（1年内償還予定を含む）の増加220百万円と長期借入金（1年内返済予定を含む）の増加185百万円などであります。

これらの結果、1株当たり純資産額は11,154.43円となり、自己資本比率は23.3%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成25年2月13日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

特定子会社の異動はありません。

なお、当第1四半期連結会計期間より、アオヤマ・ウェルズ・マネジメント・プライベート・リミテッドは、重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	746,749	1,062,175
売掛金	247,161	226,446
販売用不動産	90,284	16,400
その他のたな卸資産	16,111	10,796
その他	77,396	68,140
貸倒引当金	△22,829	△14,876
流動資産合計	1,154,874	1,369,082
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	855,606	847,633
土地	1,012,806	1,012,806
その他(純額)	54,281	50,207
有形固定資産合計	1,922,693	1,910,647
無形固定資産		
ソフトウェア	30,228	27,043
のれん	122,755	81,832
その他	2,980	2,932
無形固定資産合計	155,963	111,808
投資その他の資産		
投資有価証券	1,395,623	1,522,981
関係会社株式	3,260	—
その他	136,906	137,248
投資その他の資産合計	1,535,790	1,660,229
固定資産合計	3,614,447	3,682,685
資産合計	4,769,322	5,051,767
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	67,078	28,407
短期借入金	600,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	58,703	98,811
1年内償還予定の社債	92,500	72,500
未払法人税等	8,766	773
賞与引当金	—	36,433
その他の引当金	24,577	13,406
その他	297,237	235,103
流動負債合計	1,148,862	1,085,436
固定負債		
社債	—	240,000
長期借入金	754,851	900,107
長期預り金	60,539	38,715
退職給付引当金	50,590	47,984
長期預り敷金保証金	812,753	797,105
固定負債合計	1,678,735	2,023,914
負債合計	2,827,597	3,109,350

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,030,817	1,030,817
資本剰余金	334,224	334,224
利益剰余金	258,446	35,855
株主資本合計	1,623,487	1,400,896
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△360,586	△220,939
為替換算調整勘定	—	△877
その他の包括利益累計額合計	△360,586	△221,817
少数株主持分	678,822	763,338
純資産合計	1,941,724	1,942,417
負債純資産合計	4,769,322	5,051,767

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
営業収益		
営業収入	696,649	614,446
不動産売上高	817,411	96,020
営業収益合計	1,514,060	710,467
営業原価		
営業原価	525,064	464,636
不動産売上原価	783,693	104,270
営業原価合計	1,308,758	568,907
営業総利益	205,302	141,560
販売費及び一般管理費	275,725	256,730
営業損失(△)	△70,422	△115,169
営業外収益		
受取利息	119	86
受取配当金	502	904
為替差益	212	685
保険解約返戻金	2,914	—
その他	2,072	339
営業外収益合計	5,821	2,015
営業外費用		
支払利息	3,889	5,833
社債発行費	—	6,287
その他	1,889	873
営業外費用合計	5,779	12,994
経常損失(△)	△70,380	△126,149
特別利益		
投資有価証券売却益	203	—
特別利益合計	203	—
特別損失		
投資有価証券売却損	347	—
投資有価証券評価損	—	3,199
特別損失合計	347	3,199
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純損失(△)	△70,525	△129,349
匿名組合損益分配額	△741	△661
税金等調整前四半期純損失(△)	△69,784	△128,688
法人税、住民税及び事業税	1,610	314
法人税等合計	1,610	314
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△71,394	△129,002
少数株主利益	—	6,074
四半期純損失(△)	△71,394	△135,076



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△71,394	△129,002
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,561	139,646
為替換算調整勘定	—	△877
その他の包括利益合計	△14,561	138,768
四半期包括利益	△85,956	9,766
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△85,956	3,691
少数株主に係る四半期包括利益	—	6,074

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。